

ほほえみ



JA鹿兒島いずみ

ホームページアドレス <http://www.ks-ja.or.jp/izumi/>
表紙紹介は 20 ページ



わいわい
話い輪い
ふるさと



受け入れ農家のもとで掘り取り作業を行う鹿大生たち

バレイショの収穫時期に合わせて たくさんの方が掘り取り作業を体験

4月中旬頃から収穫のピークを迎えた、長島地区赤土バレイショの掘り取り作業等を通じて産地について学び、消費拡大にもつなげようとJA東・長島事業所管内では様々な催しが開かれました。

JAは4月27日から29日までの3日間、国立大学法人鹿児島大学農学部の学生17人と教官2人を受け入れ掘り取り体験を行いました。

これは、同大学の出水郡長島町出身の卒業生が書いた卒業論文がきっかけとなり農村調査実習として行われたものです。

初日は、JA長島バレイショ選果場の見学、2日目からは6組に分かれて受け入れ農家のところで掘り取り作業を行いました。学生たちは、強い日差しのもと生産者と出荷基準を確認しながら手際よくバレイショを収穫していました。

5月6日には、同町の長島町文化ホール周辺で「じゃがいもまつり」が行われ、町内外から大勢の家族連れなどで賑わいました。

これはJAや地元の企業、商工会のメンバーなどで構成された、じゃがいも祭り実行委員会と長島町が主催したもので、今回が初めての取り組みです。

当日参加者には、先着2,000人にバレイショ1袋分が無料配布されたほか、巨大鍋で作った約

1,500食の豚汁が振る舞われました。

また、会場近くのほ場で掘り取り体験も行われ、参加者たちは袋いっぱいにバレイショを収穫していました。

このような催し以外に、JAは管内の農業就業者の高齢化が進み収穫作業等の要請が高まっていることから、地元の業者や農家などから協力をいただきと昨年1月に職業紹介事業の許可を取得しました。

4月下旬から5月中旬にかけてのバレイショの収穫最盛期には、地元建設業者（建友会）に協力をいただくなど地域を挙げて労働力不足の解消に努めています。



じゃがいもまつりで大勢の家族連れが掘り取りを体験



シャクヤク（芍薬）

初夏に大型の美しい花を咲かせるシャクヤク。「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」と美しい女性を表すときの例えに使われる花です。花が美しいだけでなく、漢方薬として、鎮静・鎮痛剤などに使われています。

ほほえみ 6月号

【特集】

平成24年度 JA鹿児島いすみ
アグリキッズスクールが始まるよ!! ... 8

【よい食のページ】

ほほえみきっちゃん

* 変わり五色丼

* そばすまし汁

..... 11



わいわいふるさと	3
JA青色申告部会からご案内「自動仕訳」と「代行入力」についてほか	5
農を訪ねて	6
みんなのページ	12
農作業メモ	14
JAインフォメーション 役員会だよりほか	16
JAバンク サマーキャンペーン!ほか	17
おしゃべり読者コーナー	18
頭の体操クロスワードパズル・クイズ当選者発表	19
農業用廃プラスチック類回収のお知らせほか	20

自分たちが作ったお米であく巻き作りに挑戦!



あく巻き作りに興味津々の児童

阿久根市立田代小学校は4月26日、昨年自分たちが育てたモチ米を使って、子どもの日にちなんだあく巻き作りを全校児童13人と保護者や職員などで行いました。当日は、児童の曾祖母の芝越マサ子さんの指導のもと竹の皮にモチ米を包み紐で閉じる作業を行い、約40本のあく巻きを完成させました。あく巻き作りを体験した小学1年生の尾原美菜さんは「初めて作って、とても楽しかった。あく巻きをまだ食べたことがないので食べるのが楽しみ」と笑顔で話していました。

児童が箱いっぱいイチゴを収穫

出水市立蔵島小学校は4月20日、同校近くの生産者のほ場でイチゴの収穫体験を行い、全校児童11人と教員、保護者など約30人が参加しました。これは、児童に楽しい思い出を作ってもらえたらと、生産者の厚意で14年前から毎年行っているものです。当日児童は、自宅から持ち寄った収穫用の箱いっぱいにイチゴを収穫していました。参加した児童は「ハウスの中に入ると、イチゴの甘い香りが広がっていた。収穫したイチゴは、お父さんの誕生日にケーキの上に飾り付けたい」と笑顔で話していました。



いっぱい収穫したよ!

収穫最盛期を前にソラマメの管理対策検討会を開く



ソラマメのほ場で作物の状況を確認する指導員ら

J Aは4月18日、ソラマメの収穫最盛期に向けて、生産者に対する栽培管理等についての意識統一を図ろうと、園芸品目を担当する指導員10人を対象に、本所近くのほ場で管理対策検討会を開きました。J A管内の平成24年産ソラマメの作柄は、2月上旬の低温の影響を受け若干被害が見られましたが、現在では生産者の管理努力もあり開花・サヤ付きも良好です。会では、今後の巡回対策として、サヤの付き過ぎによる曲がりサヤ・一粒サヤ等の整理を行なうことや、葉面散布・防除適期等について確認しました。

暑い時期にさわやかな酸味の紅甘夏が登場

J A果実選果場では、4月30日から貯蔵紅甘夏の選果と出荷が始まりました。貯蔵紅甘夏は、果実が少なくなる5月からさわやかな酸味と甘みを持つ紅甘夏を出荷しようと、果実の鮮度を落とさないように一つひとつポリ袋に入れて冷温貯蔵していたものです。初日は60%を選果し、名古屋・大阪・東京方面に出荷しました。



色鮮やかな貯蔵紅甘夏を選果する担当者

J A 青色申告部会からのご案内
「自動仕訳」と「代行入力」について

はじめに
J Aでは皆さんの申告作業を簡易化するため、標記のサービスを提供しています。これらのサービスによって、これらの作業を簡易化するだけでなく、これからの農業経営において必要不可欠であるご自身の「経営分析」をしていただくことができます。「申告作業」や「経営分析」についてお悩みの方はJ A園芸農産指導課にお問い合わせください。

自動仕訳 (システム)
自動仕訳 (システム) とは、肥料購入、野菜販売、水道光熱費の引き落とし、各種口座振替など、日常的に発生する取引のうち「J Aを介する取引」について、都度パソコンに入力しなくてもJ Aからデータをもらうことによって自動的にこれらの取引をご自身のパソコンに取り込める仕組みをいいます。

代行入力
代行入力とは、ご自身でパソコンをお持ちでない方や簿記記帳の入力ができない方について、J A以外での取引証票 (領収書、レシート) などをJ Aに提出することで、J Aがこれらのデータのシステム入力を代行するサービスです。このサービスにより面倒な取引の記帳や簿記システムへの入力作業が不要になります。

- ① 日々の面倒な取引の記入・入力作業が不要になります。
- ② 決算時の煩雑な作業から解放されます。
- ③ ご自身の生産販売状況や資金繰り状況を帳票管理することができます。



J A 青色申告部会加入に関するお問い合わせは
J A 鹿児島いすみ 園芸農産指導課 電話 64-2630
お気軽にお電話ください。

地域の活性化を図ろうと「味噌なめてまつり」開かれる

出水市小原地区むらづくり委員会は4月29日、味噌なめての碑公園で第12回味噌なめてまつりを開き、地区内外から大勢の人が訪れ賑わいました。当日は、ワラ草履づくり体験やクワやカゴを持った男女が、開墾の苦勞を喜びに変えて踊る伝統芸能「小原上新地節」などが披露されました。同委員会の濱田和男委員長は「これからもこのイベント等を通じて、地域の活性化に取り組みながら、先人が残してくれた田畑を守り引き継いでいきたい」と力強く話していました。



開墾の苦勞を喜びに変えて踊る小原上新地節

今年度の取り組み内容などを確認 J A 青年部総会



開会にあたり京田提樹青年部長あいさつ

J A 青年部は4月25日、本所で第25回通常総会を開き、管内8支部の支部長やJ A関係者など21人が出席しました。会では、平成23年度の活動報告や24年度の活動計画など2議案が審議され、原案通り承認決定されました。中でも、T P P参加阻止に向けた反対活動を積極的に行うことや、管内の小学生を対象とした食農教育「アグリキッズスクール」に今年度も引き続き取り組むこと、組織活性化に向けた取り組みを強化していくことなどを確認しました。

農を訪ねて

今回は、米ノ津事業所管内の麦生産者・野中保さんを訪ねました。
麦とは、コムギ・オムギ・ライムギ・エンバク等の見た目の似たイネ科穀物の総称です。
JA管内で栽培されている麦は、主にオムギ（二条大麦）です。米と混ぜて炊飯する麦めしや焙煎する麦茶・ビール・焼酎・味噌・醤油などの発酵食品に利用されています。

自分が輝けたのは 先輩たちの教えと 妻の支えがあった から

出水市明神町

野中 保さん (64)

《経営品目》

二条大麦・水稲
加工バレイシヨ
キヤベツ・サトイモ

○略歴

昭和 22年 生まれ
昭和 41年 就農
昭和 47年 結婚
現在に至る



就農したきっかけ

「耕うん機の音と香りに魅せられた」と話す野中さんは、実家が農家だったことから、幼い頃から農業に触れて育ってきました。父親が農業機械を使用している時に出るエンジンの音や排気ガスの香りが大好きだったそうで、「小学生で将来の夢を発表したときに、耕うん機の運転手になりたいと言ってみんなを笑わせたよ」と笑顔で話してくれました。

野中さんは高校を卒業後すぐに実家で就農、葉タバコを中心に、同じ集落の若い生産者5人が集まり共同で作業を行いながら、麦や水稲を栽培していました。

25年前には両親の高齢化に伴って人出のかかる葉タバコ栽培を取り止め、麦と水稲の面積を拡大し、合わせて加工バレイシヨの栽培を始めました。就農当時に葉タバコ生産者の先輩たちから徹底して教わった、肥料成分や施肥設計など農業に関するノウハウが、今でも野中さんが行う農業の原点になっているそうです。

麦を栽培するうえで のこだわり

土づくりにこだわりを見せる野中さん。土づくりに力を入れるようになったきっかけは、麦づくりに全国表彰を受けた時に北海道の生産者と出会い、広大な農地を持つ生産者ならではの栽培方法に刺激を受けたからだそうです。

野中さんは、水田や借地を利用して農作物を栽培しています。同じ場所と同じ品目を作り続けると連作障害が起こるため、多くの品

収穫を間近に控えた麦のほ場



目を栽培し、輪作を行っています。また、麦や水稲を栽培した後は、プラウという農業機械を使って土を反転させ栽培後の麦や稲のワラ、雑草などを土の中に漉き込み、土の養分としています。プラウを使って土を反転させることで、土壌に酸素を取り込み、排水性を高めているそうです。「北海道に視察に行つて、土づくりと輪作の重要性を学んだ。堆肥をたくさん使

シヨンを組んで輪作することが良い土づくりにつながる」と話します。土に使う堆肥は、地元の畜産農家に提供してもらい、堆肥の代わりに麦と稲ワラを提供しています。他の生産者との連携を取ることも北海道へ視察に行つた時に学んだそうです。

今後について

野中さんは「今まで、自分が農作物の栽培で妻が経営」と役割を分担してきた。妻がいろいろしてくれたから、自分は栽培管理に専念することができた。感謝しているよ」と話してくれました。

また、今後については「来年は息子に経営を譲ろうと思つている。それからは、体の動く間は息子の手伝いをして、麦や水稲、露地野菜の規模拡大をしていきたい」と話してくれました。

さらに、県から農業技術等の助言や相談活動を行う「農業なんでも相談員」に選任されている野中さん。時間がある時は小学校等に出向いて子どもたちに農業を教えています。「これからも子どもたちに農業の楽しさや大切さを伝えていきたい」と意欲的に話してくれました。



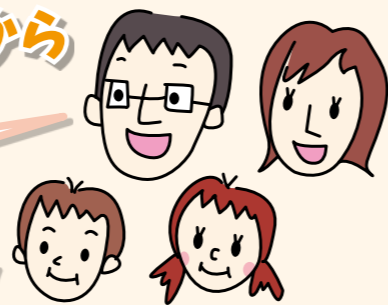
「妻の支えがあってここまで来れた」と笑顔で話す野中さん



参加した子どもたちや保護者の方から

【保護者から】

- 「育てる」「作る」「食べる」を体験することにより、多くの人や食物に感謝することを学ぶことができたようで良かったと思います。
- 自宅ではなかなかお手伝いをしてくれなかったのですが、アグリキッズスクールに参加してからは、進んでお手伝いをしてくれるようになりました。
- 子どもたちは長靴を履き、土を触るのは大好きなのですが、家が農業とは縁がなく、農業体験の機会がほとんどありませんでした。いろいろ経験することができたようで、参加して本当に良かったと思っています。
- 野菜の育て方の大変さを身にしみ感じていて、嫌いだった野菜も少しずつ食べるようになりました。
- 収穫体験では、たくさんのお土産をいただきありがとうございました。出水の大地の恵みを堪能しました。「またアグリキッズスクールに行きたい!」という子どもの気持ちがわかりました。



【子どもたちから】

- 農家の人は大変なんだなあと感じました。
- “農業はおもしろい”って気がきました。
- 野菜の栽培を楽しく学べました。
- 来年も参加したいです。
- アグリキッズスクールでいろいろなことを教えてもらいました。自分でできそうなことは家でもやってみようと思います。

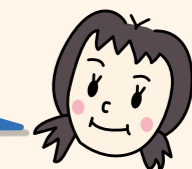
平成24年度 JA鹿児島いずみアグリキッズスクールが始まるよ!!!



アグリキッズスクールってなに?

JA鹿児島いずみアグリキッズスクールとは、出水市・阿久根市・長島町に住む小学校4～6年生を対象に、農業体験を通じて、食べ物を育てて収穫する喜びや食べ物を大切にすることをもち、平成19年から毎年開いているものです。毎年約40人が入学し、これまでに229人が卒業しました。

今まで、こんなことをしてきたんだよ!



もち餅つき大会



野菜の種まき



そうめん流し



アイスクリーム作り



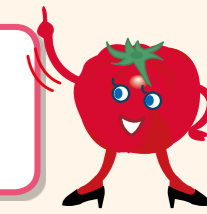
パレイショの植え付け



巻き寿司作り



お父さんやお母さんと野菜の管理作業や収穫体験もできるよ!



まび間引き



トンネル作り



ダイコンの収穫

JA鹿児島いずみアグリキッズスクール

参加者募集!!小学生集まれ!

対象者 ▶ 出水市・阿久根市・長島町に住む小学校4～6年生

※4年生以上の兄弟が参加する場合は、1年生からも参加できます。

募集人数 ▶ 40名(定数となり次第、締め切りとさせていただきます)

参加料 ▶ 年間500円(傷害保険代として)

※ご参加いただく方は、第1回開催時に持参していただきます。

応募締切 ▶ 平成24年7月9日(月)

お申込み ▶ お近くのJA鹿児島いずみ各事業所に備え付けの申込書に必要事項を記載のうえ、窓口にお申し込みいただくか下記事務局までお申し込みください。また、JA鹿児島いずみホームページからも申込書がプリントアウトできます。

なお、申込書には捺印が必要ですので、各事業所窓口にてお申し込みの際は、印鑑(認印)の準備をお願いします。

その他 ▶ ①集合・解散は、原則としてJA本所です。

②第2回目(9月)開催以降の休日に、親子参加型の野菜の管理作業を行います。ご参加いただく方には、事前に文書等でお知らせします。



土とふれあい・自然とふれあい“食べ物”を育てて収穫してみよう!

JAアグリキッズスクールのカリキュラム

8月10日(日)

- 入学式
- 田んぼの管理作業
- アイスクリーム作り



9月22日(土)

- 葉タマネギ・葉ニンニク・キヌサヤ・レタス・ハクサイの植え付け体験
- そうめん流し・かき氷

10月27日(土)

- 稲刈り体験
- 料理教室(カレーライス作り)



1月19日(土)

- 野菜の収穫体験
- 餅つき大会
- 卒業式

※集合・開始・終了時間は、その都度連絡します。なお、終了時間は概ね午後2時頃を予定しています。
※カリキュラムは、変更になる場合があります。
※苗や収穫した野菜は、お土産としてお持ち帰りいただけます。

お問い合わせ：JA鹿児島いずみアグリキッズスクール事務局(総務部企画広報課) TEL 64-2600

主催：JA鹿児島いずみ・JA青年部 支援：JA女性部



もう一品 そばすまし汁

材料 (4人分) (1人分約 226kcal)

- そば粉 200g
- 卵 2個
- タケノコ 100g
- だし汁 600ml
- 白だし 大さじ4
- 塩 少々
- 山椒の葉 少々
- ニンジン 40g

作り方

- 1 そば粉に卵を加えてよくこねる。
- 2 丸めた①のそばをめん棒で伸ばし、太さを揃えて細めに切ってゆでる。
- 3 だし汁にタケノコを加えて、白だしを加え塩で味を調える。
- 4 ゆがいたそばの水気を良く切ってから碗に入れ、③の汁をかけて塩ゆでしたニンジンと山椒の葉をのせる。

わたしたちがつくりました



JA鹿兒島いずみ女性部 高尾野支部のみなさん

メイン 変わり五色丼

材料 (4人分) (1人分約 741kcal)

- 白米 3合
- 水 適量
- 豚ひき肉 300g
- ゆで卵 4個
- キヌサヤ 100g
- ニンジン 100g
- 干しシイタケ 30g
- 白だし、砂糖 適量
- のり 少々

- A
- 酒・醤油 ... 各大さじ2
 - 砂糖・ごま油 ... 各小さじ1
 - 白すりごま ... 大さじ1

作り方

- 1 白米は水で研ぎ、普通に炊く。
- 2 鍋に豚ひき肉とAの調味料を入れ木べらでほぐしてから、中火にかけ水気がなくなるまで炒る。
- 3 ゆで卵は、黄身だけを使ってそぼろにする。
- 4 キヌサヤ・ニンジンは塩少々を入れたお湯でサッとゆがきせん切りにする。
- 5 干しシイタケは水で戻してからせん切りにし、戻し汁に砂糖・白だしを加えて好みの味に煮る。
- 6 炊けたご飯の上に具材を彩りよく並べ、せん切りにしたのりをのせて完成。

ひとこと

メイン 五色の具が、鮮やかで盛り付けるのも楽しくなります。お弁当にすると、彩りがきれいで喜ばれそうです。

もう一品 高尾野の名産のそばをすまし汁仕立てで作りました。あっさりとした汁と山椒の葉の香りが、今の季節にぴったりのおそばです。

よい食の時間ですよ!!



2限目 「毎日しっかり3食とりましょう」



無理なダイエットなどで、食事を抜いたり、間隔を空けすぎると、体内のエネルギーが足りなくなるため、脳が危機的状況と判断します。すると、①栄養の吸収率がアップして、脂肪を溜め込みやすくなる、②蓄えた脂肪を節約するため、脂肪が分解されにくくなる、③身体を元の状態に戻そうと、食欲が旺盛になるなど、むしろ太りやすい

体質になってしまいます。

また、身体は食事によってエネルギーを補います。エネルギーは、血液の循環を通して、全身に供給されます。蓄えたエネルギーが減ったときに出るのが空腹のサイン。食事をとらないと、血液の循環が滞り、病気などから体を守る、免疫力が弱まる原因になります。毎日、できるだけ同じ時間に、3食きちんと食べること。それが健康な生活を送るという、「よい食」の基本です。

○月×日(○)



「みんなのよい食プロジェクト」とは、これからの日本人にとって「よい食」とは何かを、日本の農家とJAグループ、消費者のみなさんと一緒になって考え、行動していく運動です。



今月の食材

キヌサヤ(さやえんどう)

シャキッとした歯ざわりと彩りが料理を引き立てる



キヌサヤは、えんどう豆を若いうちに採り、サヤのまま食べる緑黄色野菜です。原産地は、ヨーロッパ南部から地中海沿岸といわれています。古くからサヤの中の豆だけが食べられていましたが、17世紀にサヤごと食べるえんどうの栽培が始まり、日本には江戸時代に伝えられました。

キヌサヤは、ビタミンCを多く含んでいます。ビタミンCは、細胞の結合を強化するコラーゲン生成を助ける美容作用や免疫を強化し風邪を予防する働きがあります。

また、食物繊維も豊富に含まれており、便秘を解消さ

せる作用だけでなく、血液中のコレステロールを低下させる作用や血糖値をコントロールする働きがあり、大腸がんや高血圧、糖尿病などの成人病の予防に効果的です。

他にも、生体膜を守り、がん細胞の増殖を抑制するといわれるβ(ベータ)カロチンや糖質の代謝を助け、疲労回復にも働くビタミンB1などが他の野菜と比べ多く含まれています。料理の青みだけでなく、和え物や炒め物、揚げ物、卵とじなどにするとたっぷり食べられ、様々な健康・美容効果が期待できます。

購入するときの選び方のポイントとして、サヤに張りやツヤがあり、瑞々しく色が鮮やかで豆の形があまり浮き出ていない薄いものを選びましょう。また、日もちしないので、できるだけ早く使い切るようにしましょう。保存する場合は、乾燥しないようキッチンペーパーなどに包んでからビニール袋に入れ野菜室(5~10度)で保存します。冷凍保存する場合は、硬めに茹でて水気をしっかり切り、袋に入れて密閉しましょう。



みんなのページへの 投稿大募集!!

みんなのページでは、投稿コーナーの①うちのアイドル②もじよかペットへの写真を募集しています。下記の応募要領でぜひご応募ください。(原則として写真は返却しません)

●応募要領
プリントした写真、またはデジタルカメラで撮影した画像データをお送りください。採用された方には粗品を進呈いたします。

①うちのアイドル…お子様の写真かデジカメ画像に、お子様の氏名・年齢と80字以内のコメント、保護者の氏名・住所を記載してください。

②もじよかペット…ペットの写真かデジカメ画像に、ペットの名前や年齢等と50字以内のコメント、飼い主の氏名・住所を記載してください。

●応募先住所
〒899-0405
出水市高尾野町下水流 890
JA鹿児島いずみ企画広報課宛
Eメール izm-kikaku02@ks-ja.or.jp

飛び出せ!ぼくら夢中っ子



高尾野ソフトボールスポーツ少年団

Q1. どんなチームですか?

小学4年生から6年生までの18人で週に3回、キャッチボールやバッティングなど基本を忠実に練習しています。また、指示された練習以外にも各自で工夫して効率良い練習に取り組んでいます。

目標を持って失敗を恐れず、積極的にプレーするよう心掛けています。

Q2. 指導者から チームに一言

技術向上も大切ですが、スポーツマンとしてあいさつや礼儀を基本とした人格の育成にも力を入れています。ソフトボールを通じて仲間との友情を学び、大きく成長してもらいたいです。

もじよか ペット



飼い主：出水市野田町下名の
福永 和春さん



早寝・早起きが得意なキャン。「ごはん」と「散歩に行く?」という言葉が大好き。

また、好きな人や場所に行くとき体全身で動かなくなり帰りがりません。いつまでも、元気でたくさん旅行に一緒に行きたいです。

★お父さん 大輔さん

ありがとう! 私のお父さん

作文

出水市立米ノ津東小学校 四年生
塚田美桜さん 中央

もりをさが定草しよのあおみ
がおすとんししをみに弟ちじか私
元と父るいのくたがうがしのやいんの
気うさ事うた'り'かんて四んちのお
で'んで車ん中'た'くのいん'やお父
いいいすで当で年りをおまでおん仕さ
てつつ'薬はも中'し仕すい父'事ん
ねまも'か'おいせれた事'さ'おをは
'であ'け'父'そんりは'しんは'

うちのアイドル



左から
入尾野 葵ちゃん(4歳)
千晴ちゃん(7歳)

優しいお姉ちゃん、しっかり者の妹。『お姉ちゃん大好き』、『妹大好き』の仲良し姉妹です。いつまでも仲良く、笑顔いっぱい元気になってください。

【両親は、阿久根市波留の入尾野康昭さん、恵美子さん】

ほほえみさん



岡野陽子さん (22歳)

◆お仕事は?
保育士として働いて3年目です。子どもがもともと好きだったのと、職場の雰囲気が明るいので楽しく仕事をしています。

◆休日の過ごし方は?
家の掃除をしたり、友だちや兄弟と買い物に出かけたりしています。

◆これから挑戦してみたいことは?
旅行に行きたいです。高校のときの修学旅行で、ゆっくり遊べなかった思い出があるので、ディズニーランドに行きたいですね。

思ひ出 写真館



大川内事業所管内
田実 菊夫さん(81歳)

№ 25

いつの写真ですか?

この写真は、昭和41年の4月に大川内農協の職員研修旅行に行った時の写真です。奈良に2泊3日で、全職員が参加するため連休を利用して行きました。旅行に行くときみんなで歌ったり、踊ったりして盛り上がり、楽しかったです。

その頃の思い出を教えてください。

わたしは、10代のときに大川内農協に入組しました。最初は、お酒が全然飲めなかったのですが、何度も稽古をしていくうちに毎日のように飲み会に参加するようになりました。20代のころは、疲れを知らず夜たくさん飲んで、言いたいこと言い、明け方には、元気に仕事に行きました。



上段3段目右端が田実さん

お酒は好きでしたが、そのせいで苦い体験もしたことから、32歳で酒をびたりとやめました。今ではあの頃にお酒をやめたから、元気でいられるのかなと思うときもあります。

みんなのページ みんなのページ みんなのページ

普通期水稻の管理

北薩地域振興局農林水産部
農政普及課出水市駐在 福重美久

6月から7月は田植え、初期の水管理、雑草防除など普通期水稻の今後の生育を左右する大切な管理作業を行う時期です。ほ場をよく観察し、基本技術を励行しましょう。

田植え

早生品種の「ヒノヒカリ」は、登熟期間が高温になると品質が低下しやすい性質であるため、早植えを避け、6月25日頃の田植えを行います。

中生品種の「あきほなみ」は、6月15日頃の田植えを行います。

栽植密度は、60～70株/坪(株間15～18cm)を目標とし、極端な密植や粗植は作柄の変動が大きくなるためやめましょう。

植え付け本数は、1株当たり3～5本になるようかき取り爪を調整しましょう。

植え付け深さは、約2～3cmとします。深植えすると活着が悪く、浅植えすると転び苗になります。

本田での病害虫防除回数を減らすため、箱施薬剤を使用します(最寄りのJAにご確認ください)。なお、近年、ウンカ類の飛来が多くなってきている等の理由により、箱施薬剤の散布を行ったほ場でもウンカ類の発生が認められることがあります。株元を観察の上、発生が多い場合は本田防除を行います。

田植え後の初期管理

田植え後から活着期までは、田面が露出しない程度の浅水にします。冠水すると、活着が劣り欠株になります。梅雨と重なるため、大雨の時は落水し、冠水しないようにしてください。

なお、余り苗はいもち病等の発生源となりますので、早目に処分しましょう。

雑草防除

雑草の発生を減らすため、事前の耕起・代かきで、生えている草を完全に埋没させましょう。この時期は雑草の生育が早く、特に注意が必要です。また、除草剤の散布後、田面につくられた薬剤の層の効果を安定させるために、散布後は7日間程度落水がないように保ちます。なお、省力的な剤としてフロアブル剤、ジャンボ剤があります。

使用する農薬等は、地区の栽培こよみ等で確認の上使用基準を厳守し、安心・安全な米生産に努めましょう。

柑橘類の摘果作業

園芸農産事業部
果実課 多野 崇

今年は全体的に着果過多のようですが摘果は重要な作業ですので、生理落果の状況を確認しながら遅くならないよう計画的に実施してください。

また、農薬の散布については、ラベルをよく読み、使用基準を厳守すると共に農薬の飛散にも十分注意してください。

気温も高くなりますので農作業を行う際には十分に体調管理に気を付けてください。

摘果の目的

摘果は、隔年結果を是正する上で重要な作業となります。また、品質、商品性向上や収穫労力の軽減についても必要な作業となります。

摘果の時期・程度

早い時期から摘果したほうが樹への負担は軽減され効果も大きくなります。着果量や品種によって多少異なりますが、6月中旬から粗摘果を始め2～3回に分けて行ってください。摘果の程度は下表を参考にを行います。

種類	程度
温州みかん	15～25枚の葉当たり1果
ぼんかん	120枚の葉当たり1果
甘夏類	100枚の葉当たり1果
デコポン	樹容積1㎡当たり20果

摘果の方法

①粗摘果

品質が悪く、小玉になりやすい内なり果、裾なり果から摘果を行い、次に樹冠外周部の肥大の劣る果実の順に摘果を行います。また、病害虫被害果や風傷果なども摘果を行います。

②仕上げ摘果

粗摘果で摘果した内なりや裾なり果を再度見直し、樹冠外周部の着果の多い部分を中心に摘果を行い、横向きや果梗枝の細い果実を残して、品質の均一化を図りましょう。葉裏に隠れる果実を中心に残すと日焼け果の発生が少なくなります。また、樹冠頂部は夏秋梢が発生しない程度に軽く摘果を行います。

肥育牛の夏場の管理

畜産事業部
畜産指導1課 志戸岡 忠

本格的な夏を迎えますが、肥育牛の最適温度は10～20℃といわれています。

環境温度が高くなると体温の上昇等生理的变化が起こり、採食の低下ならびに発育の停滞を招き、肉質に悪影響を及ぼします。

暑熱対策や飼養管理のポイントを再確認し、事故防止に努めてください。

暑熱対策

体温の発散は、牛体に直接風が当たることで促進されます。しかし、高温時ではその効果にも限界があるので総合的な対策を取ればベストです。

1. 牛舎構造や施設の改善
 - ・石灰塗布、断熱材の使用等。
2. 牛体温度を下げる人為的手段
 - ・換気(除湿)、西日対策、細霧、送風。

飼養管理のポイント

1. 観察を十分に
 - ・ビタミンA欠乏症の兆候を見逃さないようにしましょう。
 - ・食欲の低下、毛つやの変化、後肢の腫れ、眼球の飛び出し等がないか注意しましょう。
2. 牛舎内の通気の確認
 - ・暑く湿った空気が滞留しないように牛舎内の通風を良くしてください。
3. 飼料給与回数と給与時間
 - ・夏場は、通常よりも飼料給与回数を増やすことで飼料の食べ残しや、変敗を最小限に抑えることが必要です。
 - ・夜間涼しくなると牛の体温が下がり、飼料摂取量も増えるため、夏場は夜の給与量を増やし、昼の給与量を減らす工夫が必要です。昼の給与量を30～40%、夜の給与量を60～70%程度に調整するのが好ましいです。
4. 新鮮な水の給与
 - ・給水には、発汗により失った水分を補うと同時に体の中を冷却して体温を下げる作用もあります。低温で新鮮な水が、いつでも飲めるように給水器、水槽のチェックを欠かさないでください。

豚の夏場の管理

畜産事業部
畜産指導2課 尾付野 友幸

《夏を制する者は養豚を制する》

わたしたちにとって、夏場の「蒸し暑さ」を快感と感じる人は少ないと思います。豚にとってももちろん、夏場の暑さは不快であり色々と問題が生じる季節です。その暑熱ストレスを軽減し、豚が生活しやすい環境をつくる事が重要です。

水

毎日の個体観察の中で飲水器のチェックを忘れずに行いましょう。水は生命を維持し、生産活動を営む上で極めて重要な成分です。

豚の水分摂取は、飼料に含まれる水分や体内の代謝水を利用しますが、大部分を飲水として摂取しています。動物は水分を10%失うと疾病となり、15%以上を失うと危険状態となります。豚には綺麗な水を与えてください。飲水器に糞等が入って汚れた水は豚は飲みませんし、水を飲まないと飼料を食べなくなり、結果として豚の健康に悪影響を及ぼします。毎日一回は飲水器を水で流し綺麗な状態にしてください。

空気の流れ

豚は汗腺が発達していないので、人間の様に汗をかいて体温下げるとい仕組みはありません。よって体感温度を下げる対策として豚舎内の空気の流れをつくり、豚への送風を行ってください。また興奮させない、闘争をさせない、大声で鳴かせないことが体温の上昇を抑える事になります。

飼養管理

夏場の管理は朝夕の涼しい時間に行いましょう。日中の暑い時間帯は、豚をゆっくり休ませ豚舎内に立ち入らない対策を取ってください。

豚にとって一年間で最も過ごしやすい季節は春です。つまり、夏場管理は強制的に春の環境を作ってやる事です。

- 豚に涼しい環境を!
- 豚においしい餌と冷たい水を!
- 豚に愛情を!





JA鹿児島いずみ20周年記念企画

JAバンク サマーキャンペーン!

期間：平成24年6月1日(金)～8月31日(金)まで

キャンペーン期間中、
『貯王』・『積王』をご成約の
先着2,800名の方に
「ちょきんぎょグラス」をプレゼント!
また、ご成約の方の中から、後日
下記の景品が当たる抽選を行います。

キャンペーン景品

特賞 5万円相当の
家電製品を
プレゼント!!

10
名様に!!

◎詳細については、最寄りのJA貯金窓口へおたずねください。

商品概要
(個人に限定)

懸賞付定期貯金 20周年記念定期貯金 貯王

定期貯金：スーパー定期(自動継続)1年もの
預入額：10万円以上
適用金利：店頭表示金利×10倍(初回満期まで)

★年金友の会会員は
別途特典あり★

※窓口で年金受け取りをJA鹿児島いずみの
口座に指定された方も対象とします。

詳しくは
窓口へ

懸賞付定期積金 20周年記念定期積金 積王

給付契約額：30万円以上
預入期間：1年以上5年以下
適用金利：店頭表示金利+0.1%

※子育て応援定期積金
『夢・希望(みらい)応援積立』も含まれます。



第21回

JA鹿児島いずみ 総合展示会



昨年の展示会の様子

展示コーナー

- ・農業機械・ガス器具
- ・ゆワイター・生産資材
- ・生活用品 などなど…

イベントコーナー

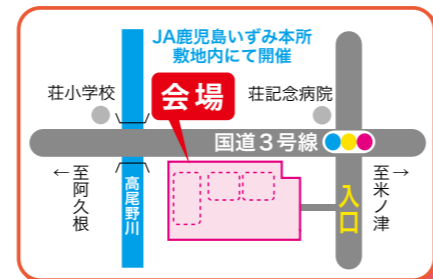
- ・「より道いずみ」特売
- ・協同食品 商品即売
- ・かき氷・たこ焼き・果物類
- ・焼きそば・ジュース

●開催日時

7月20日(金)
午前8時～午後5時
7月21日(土)
午前8時～正午

●開催場所

JA鹿児島いずみ本所



ご成約5万円以上の方に
記念品贈呈
ご来場の方に粗品贈呈

詳しくは農業機械課本部 (Tel64-2344) までお問い合わせください。

わたしたちのJA

正組合員数 …………… 7,825人
准組合員数 …………… 9,308人
合計 …………… 17,133人
出資総額 …………… 29億6,744万5千円
(2月末現在)

年金無料相談

年金に係わる無料相談を、相談日の午前と午後、
2カ所に分けて開きます。お気軽にご相談ください。
開催日 平成24年6月20日(水)
午前 10時～11時30分まで
高尾野3Kセンター会議室 ☎82-1131
午後 1時30分～3時まで
大川内事業所 ☎68-2111
相談員 森代武志社会保険労務士

毎月第4 土曜日 JAバンク 無料年金電話相談実施中!
平成24年6月23日(土) 10:00～15:00
フリーダイヤル ☎0120-800-547

JA住宅ローン無料相談会実施中!

住宅ローンに係わる無料相談会を、下記の日程で開きます。
お気軽にご相談ください。

日程① 平成24年6月6日(水) 17時30分～19時まで
日程② 平成24年6月17日(日) 9時～16時まで
場所 JA鹿児島いずみ本所

～JA住宅ローン相談会開催日程～

☆毎月第1水曜日(夜間) 17:30～19:00
☆毎月第3日曜日(昼間) 9:00～16:00
※場所：JA鹿児島いずみ本所

詳しくは TEL: 0120-63-8510へ

農産物直売所 JA女性の店 より道いずみ

毎月17日は感謝デー! 各種イベントを開催します!

お近くまでお越しの際は、ぜひお立ちよりください!

6月に展示・販売予定のJA取り扱い農産物
インゲン・ジャンボインゲン ミニトマト・カボチャ
ゴーヤー・オクラ・メロン・緑竹
年間を通じて展示・販売している農産物
山水米・緑茶
全国地方発送も承ります

農産物直売所「より道いずみ」 Tel64-2660
出水市高尾野町下水流890番地 通常営業時間 8:30～17:00

役員会だより

- 第2回理事会(平成24年4月26日)
- 1) 平成23年度事業実績および剰余金処分案ならびに平成24年度事業計画の変更
 - 2) 平成23年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表
 - 3) 平成23年度部門別損益計算書
 - 4) 第20回通常総代会の招集
 - 5) JA鹿児島県信連に対する回転出資金の出資振替
 - 6) (株)農協観光の株式取得
 - 7) 農産物検査手数料の見直し
 - 8) 貸付審査

第3回監事会(平成24年4月26日)

- 1) 独立監査人の監査報告書
- 2) 総代会に提出する監査報告書

人間ドック受診案内

〈JA厚生連より◆人間ドック受診案内〉

各事業所では、日程にあわせて人間ドック受診者の募集を行なっています。お申込み等詳細については、最寄りのJAまたは本所生活燃料課 (Tel. 64-2625)へお問合わせください。

受診日	事業所名	コース	募集人員
6/25	阿久根	一般	10人
6/25	阿久根	女性	10人
6/26	野田	一般	5人
6/27	長島	一般	10人
6/27	長島	女性	5人
7/2	米ノ津	一般	5人
7/2	米ノ津	女性	5人
7/10	三笠	女性	8人
7/11	阿久根	女性	5人
7/13	東	一般	5人
7/13	東	女性	5人
7/19	三笠	女性	7人
7/25	阿久根	一般	10人
7/25	阿久根	女性	10人
7/30	長島	一般	10人
7/30	長島	女性	5人

訂正とお詫び

5月号3ページの「ルミエールこめのつ斎場」営業開始の記事で西恩寺の竹廣護雄住職とありますが正しくは西恩寺の竹廣護雄住職です。訂正してお詫び申し上げます。

農業用廃プラスチック類回収のお知らせ

出水地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会では、平成24年度第1回目の廃プラスチック類の回収を次の通り実施いたしますのでお知らせします。

1. 平成24年6月回収計画

※回収種類は、廃プラ類全般です。

市町名	回収日	回収場所	回収時間
長島町	6月18日(月)	伊唐漁港 東バレイショ選果場	8:00~10:00
	6月19日(火)	平尾サメシマフーズ駐車場 小浜漁港	
	6月20日(水)	長島バレイショ選果場 田尻公民館	
	6月21日(木)	獅子島アイランドセンター	
出水市	6月22日(金)	J A 出水製茶工場 J A 本所資材センター	8:00~10:00
阿久根市	6月22日(金)	阿久根市民会館 J A 三笠肥育牛積込場(瀬之浦下)	

※廃プラスチック運搬の際は、産業廃棄物運搬中ステッカーを車輛に貼り付けて運搬してください。
 ※口座引落を希望される方は、口座番号の確認をお願いします。
 ※廃プラスチック持ち込みの際、梱包方法を守ってお出してください(バラバラにならないようにする)。
 ※農業容器類は、洗浄後ラベルをはがしたもののだけ回収します(廃残農業回収時は、そのまま出せます)。

【お問い合わせ先】

鹿児島いずみ農業協同組合 長島町役場 農林課 TEL: 86-1111 (内線2141)
 園芸農産事業部 資材課 TEL: 64-2632 出水市役所 農林水産課 TEL: 63-4056
 園芸農産事業部 指導課 TEL: 64-2630 阿久根市役所 農政課 TEL: 73-1211

こんにちはAコープです!

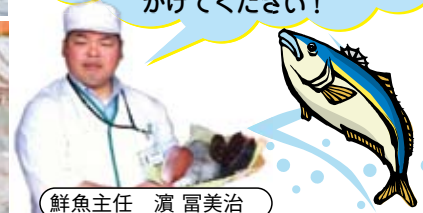
A-COOP

Aコープあづま店

Aコープあづま店は、昭和63年に開店
 地域・組合員の皆様に支えられて
 今年で24年目を迎えました。
 いちばんの自慢は、毎朝地元の魚類市場
 より入荷する新鮮なお魚です!
 鯛、あらかが等の魚を
 安くで提供し、お客様に
 言ばれております。
 どうぞ、ご利用ください。



鮮魚主任の濱です。毎朝、
 市場に足を運び、活きの良い魚を
 仕入れています!三枚卸などの調理
 刺身盛のご注文など、お気軽に声を
 かけてください!



鮮魚主任 濱 富美治

Aコープあづま店

電話: 0996-86-0777 営業時間: 朝9時30分~夜8時00分

今月の表紙 6月

ご両親: 本城貴裕さん、美香さん
 (高尾野事業所管内)

光樹くん(左)、裕太郎くん(中)、隼磨くん(右)

「次はウサギさんしようかな?」、「僕は、バズーカにしようかな」と収穫したばかりのゴーヤーを手に次々とポーズを決めるのは、本城さん一家の子どもたち。元気な3兄弟に将来の夢を尋ねると、長男の隼磨くん(9歳)は、結婚すること。次男の光樹くん(8歳)は、サッカー選手に三男の裕太郎くん(5歳)は、野球選手になることだと話してくれました。

